



虫さされ

虫さされは、とても日常的な皮膚病のひとつです。蚊、ブヨ、ノミ、ハチなど、身近な虫が原因となることが多く、完全に予防することはなかなかむずかしいものです。

虫に刺されると、それぞれの虫に特有の毒成分や、唾液に含まれる成分が私たちの皮膚に注入され、赤い発疹、かゆみ、痛みなどの炎症症状がみられます。これらの成分によって生じるアレルギー反応が虫さされの症状です。

虫さされの原因となる虫にも蚊、ブヨ、ノミ、ダニなどの「吸血する虫」、クモやムカデなどの「咬む虫」、そして「刺す虫」のハチがいます。毛虫の場合は、有毒の毛に触れることで炎症が起きます。



原因となる虫と症状

症状

蚊

赤く腫れ痒みがあり、水ぶくれを生じる場合もある



ダニ

痒みが強く、赤くてしこりのあるブツブツができる
症状が10日前後続く

ノミ



痒みが非常に激しく、大豆からサクランボくらいの水ぶくれができることがある

ブヨ

わずかな痛みのもと、少量の出血があり、数時間後強い痒みと赤みと腫れが出現する

ムカデ



咬まれた瞬間に激痛が走り、しびれて、赤く腫れる
ショック症状を起こすこともある

ハチ



強い腫れがおこったり、刺された直後にショック症状を起こし、死亡する場合もある。刺されて30分~1時間で血圧低下や意識消失が起こる。死に至る場合もあるため、すぐに病院に連れて行く必要がある。このような症状を「アナフィラキシーショック」という。

毛虫



毒針毛が刺さると痒みの強いじんま疹のような症状や赤いブツブツができる。毛虫に触れた直後、不用意に掻くと毒針毛を更に擦り込み、症状を悪化させるので、粘着テープで付着した毒針毛をそっと取るか、あるいは水洗いをして毒針毛をおとす。

アブ

瞬間的に激痛があり、強い痒みがあり、赤く腫れる

虫さされの対処法

虫さされはひどくても1週間程度で治りますが、場合によっては腫れや痛みが強くなったり、刺された箇所以外にも症状が出たり、発熱を伴うこともあります。適切な対処法を知っておきましょう。

○刺された患部を清潔にする

虫さされは針で皮膚が裂かれている状態なので、怪我したときと同じように扱い、傷口から雑菌などが入らないように注意します。特に屋外で刺された場合は、痒いからといって汚れた手で傷口をかいたりしないこと。できるだけ早くきれいな水で洗い流し、消毒するなどして清潔に保ちましょう。

○患部を冷やす

清潔にした後は、氷水などをあてて患部を冷やしましょう。氷がない場合は、水でぬらしたタオルでもかまいません。

冷却することで炎症が抑えられ、痒みや痛み、腫れなどの症状を緩和することができます。そのため、患部をかきむしることも防げるので、傷跡が残りにくく、とびひになる可能性も少なくなります。また、冷やすことで血管が収縮され、毒の広がりを抑えることもできます。

○早めに薬を塗り、治らないときは医療機関を受診する

虫さされ用の薬を持っている時は、患部をきれいにした後、すぐに薬を塗ることもひとつの対処法です。ただし、自分の持っている薬がその虫さされに有効なのか分からないときは、自己判断で使用せずに医療機関を受診しましょう。また、薬を塗っても痒みや痛み、発熱、腫れ、倦怠感などの症状が治まらないときには受診しましょう。

ハチに刺された時にはショック症状により死に至る可能性がありますので、すぐに受診しましょう。

虫さされの予防法

- ・屋外にでるときには、できるだけ肌の露出を控え、長袖長ズボンを着用しましょう
- ・虫よけスプレーを携帯し、肌がみえているところにはまんべんなくつけるようにしましょう
- ・ハチは黒っぽいものや動くものに反応するので、黒やヒラヒラした素材の服は避け、白っぽいものを着るようにしましょう

※虫に刺されてしまった時のことを考えて、虫さされ治療薬や保冷剤などを持っておくと安心です

虫さされについて詳しいことを知りたい方はお気軽にご相談ください。

(タケダ健康サイト / きょうの健康 2008.7 /
healthクリック 参照)



オーロラ薬局

TEL 019-635-1233

FAX 019-635-4555

オーロラ薬局 沼宮内店

TEL 0195-61-3883

FAX 0195-62-6868

オーロラ通信はバックナンバーを含めホームページでもご覧になれます。

<http://www.iwate-aurora.com/>